

令和5年度二学期スタート

せんざい いちぐう 千載一遇

松城中学校
10月12号

発行
校長 宮城裕子



学校教育目標
自ら考え、個性を研ぎ
創造性豊か
力強く生きる生徒

十月十六日(月)、9日間の秋休みを終え、令和5年度の二学期がスタートしました。短い休み期間ではありませんでしたが、生徒の活動が止むことはありません。秋休み初日の七日(土)は第14回那覇・島尻地区中学校交流バレーボール大会、十四日(土)は第65回沖縄県中学校陸上競技大会に本校生徒が参加し、素晴らしい活躍と成績を残しています。また、同じく十四日の夕刻には4年がりに開催された「第53回繁多川まつり」に、地域活動(繁多川子ども会はばたき)で活躍する本校生徒のエイサーが披露されるなど多方面での活動・活躍がありました。これからも本校生徒へのご支援とご協力、激励をいただきながら、学校の様子並びに生徒活動状況をお伝えしていきたいと思えます。



第65回沖縄県中学校 陸上競技大会

優勝 共通男子棒高跳
3年 砂川裕之典

優勝 共通女子走高跳
3年 新垣 茉乃

2位 共通女子砲丸投
3年 徳松結愛

共通男子砲丸投 2年 入里慶

*本大会は、今回を持って長い歴史に幕を閉じる事となりました。砂川裕之典さんは、最後の県陸上大会の那覇地区代表選手団男子主将を務めています。



「繁多川公民館おたすけ隊」 ボランティア活動感謝状

- 3年 井上 陽子 屋宜 美優
福元 湖子 田邊 愛子
高志保 彩世 田中 未来

琉球新報社
沖縄県中学校社会科教育研究会主催
第十八回琉球新報学校新聞コンクール
第25回沖縄県中学校社会科新聞コンクール
*大城厚太さん、3年連続の金賞です!!

金賞

3年 福元湖子

2年 大城厚太

1年 森田 弓結

2年 國吉 来夏

3年 新里 柚楽々

2年 與那城 優奈

1年 玉城 咲和

3年 瑞慶覧 さくら

2年 仲宗根 美羽

1年 倉本 萌衣

3年 當間 愛子

2年 吉田 紅晴

銀賞

3年 郡 寧々

2年 與那城 心奈

1年 宮城 希海

3年 西 美空

2年 佐久田 文歌

銀賞

1年 上江洲 友希羽

2年 天久 野亜溜

3年 平良 夏々花

1年 中山 佳音

2年 松本 美玲

3年 水間 琉人

1年 上江洲 心乃望

2年 宜野座りりあな

3年 安慶名 りこ

1年 西銘 万智

2年 天久 朝裕

3年 龜川 恵我

銅賞

3年 井上 陽子

2年 浜田 莉子

1年 宮里 美紅

3年 前花 柚七

2年 當山 愛來

1年 宮城 心花

高円宮杯英語弁論大会

優良賞

3年 森田 弓結

実用数学技能検定

準2級合格

3年 石川 曉

二学期始業式 学年代表挨拶

3 学年代表 大城 龍之介

今日から二学期が始まりました。一年生は中学校生活にも慣れてきて、二年生は修学旅行という中学校生活最大とも言っているイベントがあり、私たち三年生は、自分の進路と向き合い、受験生としての自覚を持ち始める時期だと思っています。受験まで、残り5ヶ月弱となり、残された学校行事も合唱コンクールだけとなりました。合唱コンクールが終わったら、より一層受験に対して取り組んでいきます。

私たち三年生は一学期、受験生という自覚があまり持てなく、メリハリが付けられていませんでした。そのような反省も、二学期からは心を入れ替え三年生として、受験生として改善して、受験生の自覚を持ち、責任のある学級になりたいと思います。また、そのような学級になるように級長として責任ある行動を取り、クラスをまとめていきたいと思えます。残された五ヶ月弱という期間を無駄にせず、合唱コンクールでも三年生の威厳を見せ、3月の受験に向けて頑張っていきたいと思います。

2 学年代表 廣田 葉奈

本私達2年生の大きな特徴は、優しい心を持った人が多く、いつも周りをみて行動する人が多いということです。実際に、誰かが困っていたら男女構わず、「大丈夫?」「手伝おうか?」などの声かけをし、問題が解決するまで一緒に考え、行動することが当たり前

のように感じるくらい、心優しい学年です。

しかし、たまにその特徴が悪い方へ働いてしまうこともあります。例えば、授業中に答えは分かるけれど、誰も挙手していないから自分も挙手しない。給食準備時間中、早く準備しないといけないけれど、周りもまだしていないから、自分もまだやめておこう。このように、良くも悪くも周りを見て行動することが私達2年生の自慢でもあり、改善すべき点でもあります。良いところはこれからも続けて、改善すべきところは学年全体で少しずつ直していこうと思います。

私達2年生にはもう一つ、大きな長所があります。それは、何事にもメリハリをつけて取り組むことができる点です。私達はその長所を最大限に活かし、スポーツフェスタの演技を大成功に収めることができました。この経験を活かし、十一月三十日から十二月二日までの、中学校生活一度きりの修学旅行を苦い思い出ではなく、楽しい、最高な思い出にしていきたいです。私達2年生は周りを見て行動する人が多いので、みんなが同じ方向を向いて心をついに頑張れば、最高のチームワークが生まれ、最高の結果がついてくると思います。松城中学校の中堅学年として、先輩も後輩も支えられる縁の下での力持ちとなれるよう、お互いを信じる心をもって二学期でも、人に優しく、元気に頑張っていこうと思います。

1 学年代表 眞 愛子

一学期は、授業中の騒がしさや給食準備の遅さ、協調性の無さや身なり、クロームブックの使い方などをよく先生に注意されています。ですが、良かったところもたくさんあります。スポーツフェスタでは、大縄跳びで、最初は全く跳べませんでしたが、回し手を変えてみたり、かけ声を大きくしたり、順番をいじったりして10回以上跳べたこともありました。そういう工夫ができるのは、これからもっと活かしていきたいです。そして二学期の合唱コンクールでは、1年生らしく元気に取り組み、みんなで一丸となつてがんばりたいです。残り少ない1年生生活を、みんなが楽しめるように、一人一人が行動に責任を持ち、2年生に向けて成長していきたいです。



10/14(土)『繁多川まつり』於石田中グランド
はばたきのエイサー演舞披露

二学期始業式

式 辞

おはようございます。令和5年度2学期の始業式を迎え、いよいよ2学期がはじまります。一学期、様々なことに挑戦してきました。毎時間の授業や学級活動、学校行事、生徒会活動に加え中体連での活躍・部活動を通して、「とりあえずやってみよう！」…お互いの声かけや先生方の叱咤激励を受け一步一步成長への歩みを進めていきました。「自ら考える力」をつけることはこれからも日々私たちの訓練です。さらに、人間性を研ぎ、豊かな創造性を培うために二学期「協働する力」「自分を表現する力」「チャレンジする力」を踏まえた学校生活に励んで欲しいと思います。(さて、一学期を振り返り)

まず、一年生の皆さんには*¹ 良い点もたくさんありましたが一年生の課題である「はじめがない」「すぐきが緩む」この2点の改善へ向けて、中学生としての3つの心構えをお願いします。

第一に、学校は勉強する場であることを忘れずに、自ら学び、考え、進んでしっかり自学に励むこと。「教えてもらう」ではなく「自ら学ぶ」です。

第二に、根気強くたくましく、自分の夢や目標に向かって成長してほしい。

第三に、中学生として自分で正しく判断し行動すること。年齢を重ねると言うことは自分の行動に責任を持たなければなりません。そのために、他者の声に素直に耳を傾ける人間性を磨いてほしいと思います。

また、二年生と三年生の皆さんには、次の3つのことをお願いします。

第一に、一年生に対して、先輩であるみなさんが、正しい手本を示してほしいこと。(先ほど一年生に向けた言葉を思い出してください)

第二に、二年生は三年生の「巣立ち」を支え、一年生の模範となる先輩として、松城中学校の伝統を引き継ぐこと。*²どの場面でも一生懸命に取り組む中堅学年としての責任、次代を担う責任を果たしてもらいたいと思います。3学年の先輩方は卒業まで、寄り添いながらしっかり、確実に継承(バトンタッチ)してください。

第三に、三年生は、いよいよ自分の進路を決める大切な時期、「夢は見るものではなく、叶えるもの」です。夢実現に向けて全力で頑張してほしい。そのスタートラインに立つときです。*³授業中騒がしくて叱られたり、集中力がなくて違うことをしたり、また給食当番など行動が遅いと注意される時間はもったいないです。“Time is money. 時は金なり, Time flies. 光陰矢のごとし”です。

最後に、一人一人が一学期の自分自身を振り返り、「どのように過ごしましたか」「何らかの気づき、頑張ったこと、失敗から学んだこと等ありましたか」自分自身に問い、考えてみてください。

学校はみんなが集う場です。お互いに「今できること」を精一杯、協働しながら学びを深めていきましょう。松城中学校の共通実践として「焦らず 比べず なりたい自分づくり」を合い言葉に、またひとまわり成長した皆さんの姿を思い描きながら2学期の活躍を期待し、始業式の式辞といたします。

*¹ ~ *³ 生徒代表挨拶より抜粋

令和5年10月16日

那覇市立松城中学校 校長 宮城裕子